

令和 8 年 9 月 定例駐在員会 要旨

令和 8 年 9 月 28 日(月)

○町長あいさつ

駐在員の皆様には行政に対してご支援、ご協力を賜りまして誠に感謝申し上げます。

また、集落においても、区長さんという立場で様々な行事の運営等にご尽力いただきまして感謝申し上げます。

9 月 6 日に東京龍郷会が開催され、総勢 150 名ほどの方に参加していただき、ふるさとへの想いや、その気持ちをあらわにしながら、とても良い時間を過ごすことができた。

田畑千秋前会長が勇退され、新たに秋名集落出身の中田信彌さんが会長に就任した。

併せて、幹事長には玉里集落出身の徳永陽光くんが就任した。

10 月 11 日には関西龍郷会が開催される。

出身者の皆様のご意見を賜りながら行政を進めていきたいと思う。

9 月 27 日に龍北中学校の最後の運動会に出席した。

地域の方がたくさん参加し、この学校への想いを感じた。

11 月 29 日に渡久地政信さんの生誕 110 周年を記念して、りゅうゆう館にてチャリティーコンサートを行う。

日程確定次第周知をしていきたいと思うので、駐在員の方にも周知のご協力をお願いする。

地域行事もこれからたくさんあると思うが、健康を第一に地域の活性化や、町の行政に対するご支援、ご協力をお願い申し上げます。

○副町長あいさつ

駐在員の皆さまには日頃より地域のリーダーとして、多忙な役割を果たしていただき深く感謝申し上げます。

当月は、敬老会、アラセツ行事、町相撲大会、龍北中学校の運動会がございましたが、皆様が先頭に立って携わっていることに対してお礼申し上げます。

たくさんの方が各種行事に参加しており、集落の一体化が見られたことに嬉しさを感じている。

これからも各種行事が多くなりますが、体調管理には十分留意されて、今後ともご支援とご協力をお願いする。

○各課からの伝達事項

1. 多世代交流センター整備について(保健福祉課)

多世代交流センター整備について報告させていただく。

これまで多世代交流センターの整備に13億円ほどかかるということで周知をしておりましたが、実施設計があがってきた結果、18億6000万円と約5億6000万円の増額になった。

まず、13億円という設計金額が出たのが今年の12月末ごろで、この時にはまだ、地質調査の結果が出ていなかった。

地質調査の結果が出たのが1月で、そこから実施設計に入った。

地質調査の結果、地盤が弱いということが分かり、1m掘ると水が出てくるという状況だった。

その中で、軟弱地盤の地盤改良による地下水防止に伴う仮設工事で矢板の追加をしたことが増額の理由である。

ほかにも、既存の窓を壁にするためのアンカー注入や屋上防水呼応時の追加、アスベストの増加が主な増額の理由である。

また、新聞等では、1億4000万円ほどの増額が出たと掲載されていた。

この1億4000万円の理由は、送湯管に保温管(グラスファイバー管)を入れることになったため1億4000万円という掲載になった。

もともとの管では、20～30年しか持たないものを、保温管(グラスファイバー管)を入れることによって、半永久的、約50年の使用が可能になるということである。

増額に関しては、補助金の変更申請を行っているところである。

補助金の有無で持ち出しの金額等も決まっていくので、申請の結果次第、追って報告させていただく。

申請の結果は11月頃に決まる。

○地域おこし協力隊活動報告

横山隊員

・今月の活動について

9月の活動は、今後の地域おこし協力隊としての活動をどのように進めていきたいかを改めて考えるという月にした。

これまでの活動を振り返るとともに、自分がやりたいことだけではなく、地域の方々が求めていることや、地域にとって必要とされていることについて知ることを意識した。

これまでお世話になっている地域の方々を訪問し、現在取り組んでいることや、地域で感じていることなどを伺いながら、今後一緒に取り組んでいけることがないか意見交換を行った。

また、東京から活動を手伝ってくれる方が来島したため、一緒に町内を回り、地域の方々と地域資源を見ながら、今後の活動内容の話し合いをした。

・来月の活動について

10月は9月に地域の方々と意見交換や地域を回る中で確認した活動を、具体的な実動に

繋げていく。

また、来年の教育民泊に向けた準備や関係者との調整も徐々に始め、地域での活動と教育民泊の両方を進めながら、今後の活動に繋げていきたい。

○定住支援員活動報告

谷カウンセラー

・「住もうディ！」の相談件数について

移住・住まい探しについての相談 7 件

空き家活用についての相談 3 件

空き家解体についての相談 3 件

・「住もうディ！の聞こうディラジオ」

ゲストに宇検村地域おこし協力隊の辻泰知さんを招いた。

辻さんは京都府出身で大阪の IT 企業に勤務していたが、海外で働いてみたい、カンボジアに渡りゲストハウスで 1 年間働き奄美大島に来島したそう。

協力隊では、関係人口の創出に取り組んでいる。

また、宇検村では魚の養殖を学ぶためインドネシアからの技能実習生が増えており、普段は別々で働いている技能実習生同士の親睦を図るため、インドネシア料理を作っておもてなしをしているそうです。

この話を伺い龍郷町にも介護を学ぶためインドネシア等からの技能実習生が増えていますのでなにかできることを考えていきたいと思った。

・「かごしま de 暮らそうオンライン移住セミナー」登壇

10 月 6 日火曜日、19 時から 1 時間程度「鹿児島でのびのび子育てライフ」というテーマで龍郷町の子育て環境や制度について移住希望者にプレゼンを行う。

周知の方宜しく願います。

・空き家啓発 4 コマまんが作成

空き家対策のため、島外の空き家所有者に向けて 4 コマまんがを作成した。

東京の郷友会にて配布し、今後は大阪の郷友会でも配布を予定している。

丸田カウンセラー

・浦集落での空き家聞き取り調査を実施

浦集落で空き家の聞き取り調査を行った。

12 名の方々に参加してもらった。

併せて、龍郷町の空き家問題の現状や補助金制度の紹介も行った。

調査結果は、空き家 16 件、居住していないが定期的に利用している住居 8 件、そのうち危険を感じる住居 6 件という結果だった。

・空き家相談フェアについて

この相談フェアは今年度全 3 回を予定している。

次は、第 2 回目となり 10 月 11 日の日曜日に「管理活用と解体」をテーマに行う。

詳細は別紙をご参照の上、地域の方々への周知も宜しく願い申し上げる。

○その他

種下ろしの日時について(企画観光課)

秋名・幾里	10月23日、10月24日、10月25日
嘉渡	10月24日、10月25日
円	10月24日
安木屋場	10月30日、10月31日
龍郷	11月6日、11月7日
久場	10月31日
瀬留	10月23日、10月24日
玉里	10月24日
屋入	未定
浦	11月6日、11月7日
大勝	10月31日
川内	11月7日
中勝	11月7日、11月8日
下戸口	10月24日
中戸口	10月30日
上戸口	10月31日
手広	10月24日
赤尾木	10月24日、10月25日
芦徳	10月17日、10月24日

駐在員会出席にかかる交通費について(企画観光課)

駐在員会では半年に1回交通費を支給している。

4月から9月の半年間になりますので、駐在員会の出席の回数分を計算して、10月の初めに振込を行いたいと思っていますので宜しくお願いする。

龍南中学校学習発表会案内について(企画観光課)

龍南中学校の校長先生から、対象の集落へ資料の配布依頼が来ましたので、今回封筒にて配布している。

対象の集落の方はお目通しをお願いします。

転入者配布用資料について(企画観光課)

例年、龍郷町に転入された方に区長さんの名前、電話番号、顔写真を掲載した資料を配布している。

イメージは配布資料を参照の上、電話番号等の記載が厳しいという方がいましたら企画観光課山下まで相談をお願いします。